

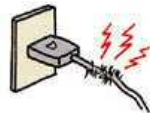
# 中央消防署 火災予防通信

今月は例年夏場に多く発生している電気に関する火災を防ぐポイントと花火を安全に使用するための方法についてお知らせします。夏は火災が少ないイメージをお持ちの方が多いと思いますが、夏でも火災は発生しています。過去 10 年間（H19～H28）の中央区における8月中の住宅火災は27件発生しており、うち11件は電気関係が原因の火災でした。1つ1つポイントを確認し火災を防ぎましょう。

## 夏場に多い電気火災

### 電気火災を防ぐポイント

- いたんだコードは使わない。
- コードはたばねて使用しない。
- コードに物をのせない。
- プラグは定期的に清掃する。
- タコ足配線をしない。
- スイッチの切り忘れに注意する。



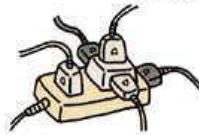
いたんだまま  
使用しない



プラグにほこりを  
ためない



重いものを  
のせない



タコ足配線をしない



消してないよ！



コードをたばねない

※参考:経済産業省では、感電死傷事故発生が多い8月を「電気使用安全月間」と定めています。(昭和56年から開始)

## 花火をするときはやけどに注意してね！

### 安全に花火を楽しむために

- ◆ 必ず水を用意して、大人と一緒に遊びましょう。
- ◆ 衣服に火がつかないように注意しましょう。
- ◆ 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- ◆ 花火をほぐして遊ぶことは絶対にしてはいけません。
- ◆ 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊んだりしないようにしましょう。



**消防自動車の鐘の音「カンカン・カンカン」は火災予防のお願いです！**

中央消防署 災害情報(平成29年8月5日現在)

火災 12件(前年比 -3件)

救急 4,945件(前年比 175件)

救助 22件(前年比 -1件)

中央消防署

TEL 025-288-3119

FAX 025-288-3315

住所 新潟市中央区鐘木257番地1